

2022 年度 DRP 検討委員会
第 4 回会合議事録 (案)

日時： 2022 年 11 月 16 日(水) 10:00～11:45

場所： リモートでの開催

1. 議題：

1. 2022 年度 DRP 検討委員会第 3 回会合議事録 (案) について
2. 裁定文中の個人情報の扱いについて
3. JP-DRP 多言語化及び WIPO との提携などについて
4. 2022 年度パネリスト候補者研修について
5. その他

2. 資料一覧：

資料 1 2022 年度 DRP 検討委員会第 3 回会合議事録 (案)

資料 2 裁定文中の個人情報の扱いについて

参考資料 3 JP-DRP 多言語化及び WIPO との提携などについて

参考資料 4-1 2022 年度パネリスト候補者研修について

参考資料 4-2 事例研究の事案選定のための裁定リスト

3. 出席者(50 音順)(敬称略)

	氏名	所属
DRP 検討委員会 委員長	井上 葵	アンダーソン・毛利・友常 法律事務所 外国法 共同事業 弁護士
DRP 検討委員会 委員	卜部 晃史	弁護士法人 瓜生・糸賀 法律事務所 弁護士
DRP 検討委員会 委員	早川 吉尚	立教大学 教授/弁護士
DRP 検討委員会 委員	山口 裕司	大野総合 法律事務所 弁護士 日本知的財産仲裁センター運営委員
担当理事	曾根 秀昭	JPNIC 常務理事 DRP 担当

JPNIC 事務局：林 宏信、前村 昌紀、山崎 信

4. 傍聴

JPRS 1名

5. 議事

10時00分に井上委員長により開会された。

議題 1. 2022年度DRP検討委員会第3回会合議事録（案）について

- ・2022年度第3回の議事録については、本日の意見を反映したものを、メールで確認の上確定とする。（井上）

議題 4. 2022年度パネリスト候補者研修について

- ・次回の12月5日開催予定の2022年度2回目の研修について、進捗状況を確認した。
- ・次回以降の開催については、春ごろ（4月）を目途に開催する前提で、手続き番号JIPAC JP2022-0012を事案として取り上げるべく準備する方向で進める。
- ・今後の研修テーマとして、WIPOの事案を紹介することなども検討する。

議題 2. 裁定文中の個人情報の扱いについて

- ・JPNICが公開する個人情報については、番地以下は省略することとする。過去の裁定においては、現状のままで、切替のタイミングは、準備が整い次第、JPNICとJIPACで相談の上決定する。
- ・裁定における記載については、従前どおりで変更はしない。

議題 3. JP-DRP多言語化及びWIPOとの提携などについて

- ・このタイミングでJPNICがWIPOと新たに提携するのは、時期尚早と判断する。
- ・複数の紛争処理機関が競ってサービスレベルを向上させるという考え方は、今後も維持してほしい。

- ・登録者の事情を考慮すると、WIPO を指定紛争処理機関とするのは要検討。
- ・WIPO との新たな提携は長期的な課題として、将来的に、新たな提携の可能性を残すように、WIPO との関係性を維持していくこととする。(井上)

議題 5. その他

- ・次回検討委員会は、2023 年 1 月 19 日（木）10:00～12:00 で開催することとする。
(井上)

以上をもって、井上委員長により会議は 11 時 45 分に閉会された。

以上